

各位

上場会社名 株式会社 テイン
 代表者 代表取締役社長 市野 諒
 (コード番号 7217)
 問合せ先責任者 取締役 那須 賢司
 (TEL 045-810-5511)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月13日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,479	26	30	27	5.26
今回修正予想(B)	1,516	73	51	52	10.13
増減額(B-A)	37	46	21	25	
増減率(%)	2.5	174.0	71.4	92.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成23年3月期第2四半期)	1,564	48	34	32	6.01

修正の理由

当第2四半期連結累計期間におきましては、欧米諸国における財政不安や世界的な景気減速懸念、また記録的な円高の進行と定着化など先行きが極めて不透明な中、特に主力となる国内では、東日本大震災や福島原子力発電所の事故による各種の影響から、消費手控えの動きが見られ、内外のカーアフターマーケットにおいても活況感に欠ける状況が継続し、総じて当社の販売環境は厳しいものとなりました。

一方で、一部の海外地域における販売状況と、本年1月に発売開始した新製品が比較的順調に推移したことから、連結売上高は期初の計画を若干上回る見通しとなりました。

また、利益面においても、前年同期におこなった営業所統合を始めとした販売費及び一般管理費における徹底した固定費や経費の削減が奏功したことにより、期初の計画を上回る見通しとなりました。

このため連結業績予想の修正をおこなうものであります。

○通期の業績予想について

前述の理由により、当第2四半期連結累計期間は増減率では期初の計画を大きく上回る見通しとなった半面、増減額では僅かであります。他方、急速に進行した歴史的な円高傾向による為替への影響懸念があること、またタイにおける自然災害の影響が広範囲に及ぶことなどを勘案し、今後の需要予測が難しいことから現時点における通期の業績予想は年初に策定し平成23年5月13日に公表した予想から変更はありません。

以上